

令和4年4月28日

第3学年保護者 様

荒川区立第三中学校長
小柴 憲一

修学旅行前々日のスクリーニング(抗原検査)実施のご協力依頼と
チェックシートの確実な提出のお願いについて

「三中だより No.2」でお知らせいたしました。荒川区教育委員会は「移動教室期間中のコロナ感染を防ぐ」ことを1つの目的として、今年度は宿泊行事前に生徒・引率教員全員を対象にスクリーニングを実施することとなりました。

修学旅行の場合、スクリーニングは出発日前々日にご家庭で保護者の方の管理下で実施しますので、保護者の方のご協力をお願いいたします。キットは唾液・鼻腔両方の検査が可能ですが、荒川区教育委員会では唾液による検査の方を推奨しています。

また、スクリーニングの結果により、荒川区教育委員会が作成した裏面の「修学旅行 新型コロナウイルス感染症抗原検査結果 チェックシート」を提出してから出発することとなりますので、出発日前日に忘れずにお子さんに持参させるよう、保護者の皆様によるご指導をよろしくお願いいたします。

裏面の「修学旅行 新型コロナウイルス感染症抗原検査結果 チェックシート」をご覧くださいとお分かりになるかと思いますが、荒川区教育委員会が定めたスクリーニングの結果によるご家庭の対応は以下のとおりとなります。

1 抗原が検出された場合

原則として、この時点で修学旅行への参加はできないものとし、「出席を見合わせる」旨の連絡を学校に入れてください。併せて、当該検査結果をもとに、出発日前日は登校せず医療機関を受診してください。

なお、学校では、保護者の方からの連絡をもって不参加を把握することとなりますので、同チェックシートの提出は不要となります。

2 抗原が検出されなかった場合

同チェックシートの2番目の□にチェックを入れて、出発日前日にお子さんに持参させ、学校に提出するようご指導ください。

3 検査無効となった場合

「検査無効のため再検査を希望する」旨の連絡を学校に入れていただき、出発日前日に保護者同伴で学校に来ていただき、指定の場所で予備の検査キットで再検査をしてください。その後の検査結果次第で上記の「1」もしくは「2」となります。

なお、同チェックシートには、保護者の方に「可能な限り立ち会いをお願いいたします」と記載がありますが、「抗原が検出された場合」は一人で帰宅させるわけにはいきません。保護者の方とともに帰宅、もしくは直接医療機関を受診することとなりますので、保護者の方は必ずお越しになるようお願いいたします。

現地では、感染防止策をとりながら子どもたちに活動をさせますが、荒川区教育委員会作成の「令和4年度清里・下田移動教室の実施に係る新型コロナウイルス感染症に関する対応方針について」では、「お子さんに発熱等の症状が見られた場合には、原則として現地自治体の保健所(感染症受診・相談センター等)の指示を仰ぎ、医療機関を受診すること」となっており、さらに「移動教室へ引き続き参加することが難しいとされた場合は、保護者への迎えを依頼する」となっていることから、同じ宿泊行事である修学旅行でもこの方針を適用しますので、期間中はご家庭で迎えに来られる体制を整えておいていただきますようよろしくお願いいたします。

なお、「検査キット」とともに、裏面の同チェックシートは改めて直前になりましたら配付させていただきます。

【担当】荒川区立第三中学校 副校長 中島 成男
第3学年主任 能美 真弓
TEL:03-3801-5808